



大府市長
岡村 秀人

明けましておめでとございます。
市民の皆さまにおかれましては、令和の時代での初めての新春を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

大府市は昭和45年9月1日に市制施行し、本年は市制50周年を迎えます。本市の新たな時代のまちづくりの指針である「第6次大府市総合計画」がスタートする年でもあります。本計画では、10万人都市を目指すとともに、市制施行時から掲げる「健康都市」の理念を継承し、「ひと」「くらし」「まち」、そして時間軸の観点を持たせた「みらい」の「4つの健康」に、それらを支える「健康都市経営」の観点を加えた5つの領域を軸とした「健康都市」の実現を基本理念に掲げております。目指すべき将来都市像を「いつまでも住み続けたい サステイナブル健康都市おおぶ」と定め、本市で暮らし、働き、集い、学ぶ人々がいきいきと健やかな生活を送ることが出来る未来志向の持続可能なまちづくりを進めてまいります。

夏には東京オリンピック・パラリンピックの開催が予定されており、レスリングをはじめ

めとした本市ゆかりのアスリートの五輪出場とメダル獲得に期待が高まるとともに、「東京2020オリンピック聖火リレー」のコースに本市が選ばれ、4月7日に一屋町からJR共和駅までを聖火ランナーが走ります。聖火リレーコースに選ばれたことは、「金メダルのまち」として大変光栄なことであり、本番に向けて機運を高めてまいりたいと思います。

本市にとって大きな節目となるこの50周年の年を、「FUN! OBU 夢ふくらむ 大府の未来」をキャッチコピーに、魅力や活力がふれる持続可能なまちづくりのスタートの年と位置付け、さまざまな事業を展開し、市民の皆さまと一体となって盛り上げてまいりたいと思います。

新しい年を迎え、市民の皆さまとともに新たな気持ちで、日本一元気な健康都市おおぶの実現に向けて、全力で取り組んでまいりますので、今後とも市政運営に一層のご協力をお願い申し上げます。皆さまにとって、本年が実り多き年となりますよう祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。

本年もよろしくお祝い申し上げます
令和二年 元旦

新年のごあいさつ



大府市議会議長

山本 正和

明けましておめでとございます。
市民の皆さまにおかれましては、令和という新しい元号で迎える最初の新春を健やかに、希望に満ちた気持ちでお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

私は、昨年5月より議長の要職を拝命し、市民の皆さまの思いをしっかりと受け止め、健全な開かれた議会運営を目指してまいりました。超高齢社会に伴う諸問題や産業構造の変化、高まる災害によるリスクなど、本市においても他自治体と同様に多くの課題を有しておりますが、本年も引き続き、市民の皆さまにとって住みよいまちとなるよう、職務にまい進してまいります存でございます。

さて、大府市では、昨年9月議会におきまして、大府市の今後のまちづくりの方向性を定めた第6次大府市総合計画基本構想を可決いたしました。

第6次大府市総合計画では、「いつまでも住み続けたい サステイナブル健康都市おおぶ」を将来都市像として掲げ、市民の皆さまに愛され、いつまでも住み続けたいと思っていたることができ

る大府市を目指した取り組みを行ってまいります。

また、本年は市制施行50周年という節目の年になります。先人たちの苦勞や努力によって受け継がれてきた本市の大きな節目に、今後を見据えた持続可能な都市を目指す新しいまちづくりが始まることに感慨深さを感じるとともに、私自身、大きな期待をいたしております。50周年には、さまざまなイベントの企画も検討されております。より多くの市民の皆さまに参加していただき、市制施行50周年という節目を、ともに祝いたいと思っております。

私たち市議会といたしましても、時代の潮流を捉え、市民の皆さまの期待に応える行政の推進と、すべての世代の市民にとって持続可能な明るく住みよい「健康都市おおぶ」のさらなる実現に向け、議員一同、尽力していく決意を新たにいたしております。

最後になりますが、本年が市民の皆さま一人一人に、実りある、幸せの多い年となりますよう心から祈念申し上げますとともに、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます、議会を代表しての年頭のごあいさつといたします。